

静岡がんセンターで診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

① 対象者	2009年1月から2025年11月に減圧を要する閉塞性右側結腸がんに対して鏡視下で原発巣切除を行った患者さん。			
② 研究課題名	大腸ステント留置後の閉塞性右側結腸がんに対する鏡視下手術の短期成績			
③ 実施予定期間	倫理審査委員会承認日 ~ 2030年3月			
④ 実施機関	静岡がんセンター			
⑤ 研究代表者	氏名	小林尚輝	所属	大腸外科
⑥ 当院の研究代表者	氏名	小林尚輝	所属	大腸外科
⑦ 使用する検体・データ	電子カルテの診療データ			
⑧ 他機関への提供	有（国名、機関名、試料・データ名） 無			
⑨ 提供先の責任者	氏名		所属	
⑩ 目的	減圧を要する閉塞性右側結腸がんに対する当院の基本的な治療方針は、元々の緊急腹腔鏡手術に加えて、近年では大腸ステント留置後に鏡視下で原発巣切除を行う方法も導入しています。今回の研究で、これらの2つの方法の短期成績を比較することを目的としました。			
⑪ 方法	いままで受けてきた治療・手術や、術後の検査に関する情報を匿名化(個人がわからないようにした状態)にして調査し、統計学を利用してまとめます。研究に使用したデータは院外に持ち出すことはありません。			
⑫ 倫理審査	倫理審査委員会承認日	2026年1月23日		
⑬ 公表	研究成果は学会や医学論文などに発表されることがあります。			
⑭ プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報は使用しません。			
⑮ 知的財産権	知的財産に関する権利（特許権等）は、静岡がんセンターの規程に従って取り扱います。			
⑯ 利益相反	本研究は企業との共同研究ではなく、企業からの資金提供もありません。			
⑰ 資料の参照	本研究について詳しく知りたい場合は、臨床研究事務局までご連絡ください。			
⑱ お問い合わせ	連絡先	臨床研究事務局	電話	055-989-5222（内線3379）
	事務局にて、お問い合わせ内容をお伺いいたします。 後日、あらためて研究者より直接回答いたします。			

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。

静岡がんセンター病院長